

2018年6月15日
株式会社東陽テクニカ

グランプリ受賞
Interop Tokyo 2018 「Best of ShowNet Award」
レイヤ1スイッチソリューション
「nGenius 3900 packet Flow SW」

株式会社東陽テクニカ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：五味 勝）は国内最大級の ICT イベント「Interop Tokyo 2018」に出展し、“Best of ShowNet Award”で、当社販売の NetScout Systems, Inc.（本社：アメリカ マサチューセッツ州ウエストフォード）のレイヤ1スイッチソリューション「nGenius 3900 packet Flow SW」がグランプリを受賞いたしました。

「Best of ShowNet Award」とは、出展企業各社から提供された 2,600 台以上の製品・サービスと、約 450 名ものトップエンジニア達により「Interop Tokyo 2018」会場内にネットワークを構築する巨大プロジェクト「ShowNet」において、特に貢献が顕著だった製品に贈られるものです。

■レイヤ 1 スイッチソリューション「nGenius 3900 packet Flow SW」



L2-4 インテリジェント機能に対応した、リモートで物理配線の切替が可能な L1 スイッチ製品です。今回の「ShowNet」では、検証環境オーケストレーション&テストケース管理ソリューション「Spirent Velocity」と連携し、遠隔からのすばやい配線切替と管理の自動化に貢献しています。

- ・1G/10G/40G/100G イーサネットに対応
- ・ファイバーチャネル、SONET をサポート
- ・アプリケーション/ネットワーク・テストラボを最適化

◆製品サイト：https://www.toyo.co.jp/ict/products/detail/l1_switch.html

<株式会社東陽テクニカについて>

東陽テクニカは 1953 年の創立以来、世界最高水準の“はかる”技術の提供をコアコンピタンスとし、最先端の測定機器の輸入販売と自社開発製品の提供によって、官公庁、大学ならびに企業の研究開発を支援してきました。技術分野は、情報通信、自動車計測技術、環境エネルギー、EMC（電磁波障害）試験、海洋調査、ソフトウェア開発支援、メディカルなど幅広く、米国や中国の現地法人などを通じて世界にも提供しています。

また、2016～2017 年にかけて新しい 3 組織「セキュリティ&ラボカンパニー」「技術研究所」「ワン・テクノロジー・カンパニー」を設立。サイバーセキュリティサービスの提供、自動運転車の開発支援、AI（人工知能）を使ったデータ解析など、新しいソリューションの創造に取り組んでいます。

東陽テクニカは「“はかる”技術で未来を創る」のスローガンのもと、これからも産業界の発展と安全で環境にやさしい社会づくりに貢献してまいります。

株式会社東陽テクニカ Web サイト：<https://www.toyo.co.jp/>

★ 本件に関するお問い合わせ先 ★

株式会社東陽テクニカ 情報通信システムソリューション部

TEL：03-3245-1250（直通） E-mail：ict_contact@toyo.co.jp

レイヤ 1 スイッチソリューション紹介ページ：

https://www.toyo.co.jp/ict/products/detail/l1_switch.html

※本ニュースリリースに記載されている内容は、発表日現在の情報です。製品情報、サービス内容、お問い合わせ先など、予告なく変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

※記載されている会社名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。